

## 平成23年度三重大学 PBL 教育支援プログラム 応募要領

高等教育創造開発センター長  
田中晶善

近年学士課程教育の質保障が指摘される中で、その大変有効な教育方法として多くの大学がPBL教育に注目するようになってきました。PBL教育を先駆的に開発・実践してきた本学の取組が注目されています。本学でのPBL教育の広がりとう上のため引き続き支援を進めます。

平成24年度に開講する授業科目でPBLを導入する教員に、10万円もしくは5万円の教材開発費・授業開発費を支援します。申請を希望する場合には、該当するPBLのタイプを選択し、別紙の申請書に必要事項を記入して、平成23年11月18日（金）までに提出してください。

### プログラムの目的

本プログラムの目的は、学生の主体的な学習を促進する授業科目を財政的に支援するとともに、その実践と成果を学内の関係者と共有することです。

### プログラムの内容

- ・担当する授業科目において、何らかの方法でPBL教育（Problem-based Learning、詳細は下記で説明しています）を生かして学生の主体的な学習を促そうと試みている教員に、教材開発費・授業開発費を支援します。
- ・応募の中から、支援対象となる授業科目を高等教育創造開発センターが選考します。応募者には、応募内容について責任を持ってコメントをさせていただきます。
- ・申請に際して、応募する教員からの要望があれば、高等教育創造開発センターの関係者が教材開発・授業開発に関する個別相談、情報提供などのサポートに応じます。
- ・応募者による実践と成果を三重大学の関係者と広く共有するために、高等教育創造開発センターが発行するニューズレター（2,500～3,000字、Web上で学内外に公開）及び成果の発表会等によって、活動の内容、方法、成果を共有していただきます。
- ・申請時には、『三重大学版Problem-based Learningの手引き』（2011年1月発行。P.7掲載）の中から、授業科目で導入するPBLのタイプをひとつ選択してください。

<http://www.hedc.mie-u.ac.jp/local/pdf/PBLmanual-201101.pdf> 参照。

### 対象

本プログラムの支援対象となる科目の条件は、次のとおりです。

- ・三重大学の専任教員（特任教員を含む）が担当する授業科目
- ・平成24年度に開講予定の授業科目
- ・学士課程（共通教育科目を含む）または大学院修士課程・博士前期課程・博士後期課程の授業科目

**PBLの種類**: 詳細については、平成23年2月にお手元に配布された『三重大学版Problem-based Learningの手引き』（高等教育創造開発センターのHPでも学内公開中。上記のウェブページを参照）を読んで、4つの種類の中から対象となる類型をひとつ選択肢し、別紙の申請書に必要事項を記入して、申請してください。

**□問題提示型PBL（事例シナリオの活用を含む）**

学習の契機になる問題との出会いを教員が提示することによって学習が展開する。学習課題の設定や学習の進行は学生の自己決定による。

**□問題自己設定型PBL**

学習の契機になる問題や学習課題はすべて学生自身が設定する。

**□プロジェクト型PBL**

学内外の要請や課題設定に基づいて、特定の企画の遂行・達成を目指す。

**□実地体験型PBL**

様々な場での実地体験を通して、問題と出会い、問題・課題を発見し、問題解決を進める。

※ 申請する授業科目の種類が複数にまたがる場合には、主要なものを選択してください。

※ 類型ごとに、採択数が決まっているわけではありません。

「三重大学PBL教育支援プログラム」の支援を過去に受けた教員が同一の授業科目を対象として応募することもできます。その場合、新しく改善した点を明示してください。

**申請方法**

申請書（別紙）及び教材を学内便もしくは電子メールで下記の提出先までお送りください。申し込みの締切は平成23年11月18日（金）17:00です。

（申請書は、高等教育創造開発センターのホームページからダウンロードできます。

<http://www.hedc.mie-u.ac.jp/>）

**提出先**

共通教育事務室（高等教育創造開発センター担当） [hedc@ab.mie-u.ac.jp](mailto:hedc@ab.mie-u.ac.jp)

**支援対象となる授業科目の決定方法**

・支援対象の授業科目の選考は高等教育創造開発センターで行います。応募者には、選考の結果を通知します。

**募集から報告までのプロセス**

平成23年11月18日（金） 申請の締め切り

平成23年12月 支援対象科目の決定、予算配分の開始（平成23年度中に執行）

平成24年度～平成25年度 成果の発表会

高等教育創造開発センターのニューズレターへの投稿 等

高等教育創造開発センターのホームページ <http://www.hedc.mie-u.ac.jp/>

リンク先「ニューズレター」から過去のニューズレターを利用することができます。

### 留意点

- 本プログラムは、優れた取り組みを選抜したり、問題のある取り組みを更正したりすることを目的とするのではなく、三重大大学の教員の教育活動を支援し、その成果を関係者と共有して、学びあうことを目的としています。この機会をご活用いただければ幸いです。
- プログラムの内容や応募方法について、ご不明な点やご質問等がありましたら、気軽に下記までご連絡ください。
- PBL教育のこれまでの授業事例を参考したい方は、『三重大学版Problem-based Learningの手引き』か、高等教育創造開発センターのホームページに掲載されたものをご覧ください。

[<http://www.hedc.mie-u.ac.jp/> 「教育支援のリソース」 「ニューズレター」]

### 本件に関する問い合わせ先

高等教育創造開発センター 教育開発部門 山田康彦

電話 (059)231-9277 内線 9277 E-mail : y-yamada@edu.mie-u.ac.jp